

気仙沼湾水質分析結果概要

○調査日時 令和6年7月8日

○概要

- 1) 水温：表層で19.2～22.9℃，底層で13.5～17.2℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で21.9～32.6，底層で33.8～34.1の範囲にあった。
- 3) pH：8.01～8.30の範囲にあり，St1の表層を除き、水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていた。
- 4) DO：6.5～9.7 mg/Lの範囲にあり，全調査点で水産用水基準（6.0 mg/L 以上）を上回っていた。
- 5) プランクトン沈殿量は4.9～15.5 ml/m³の範囲にあった。
- 6) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。

リン酸態リン (PO₄-P)： 0.2～1.8 μg/L

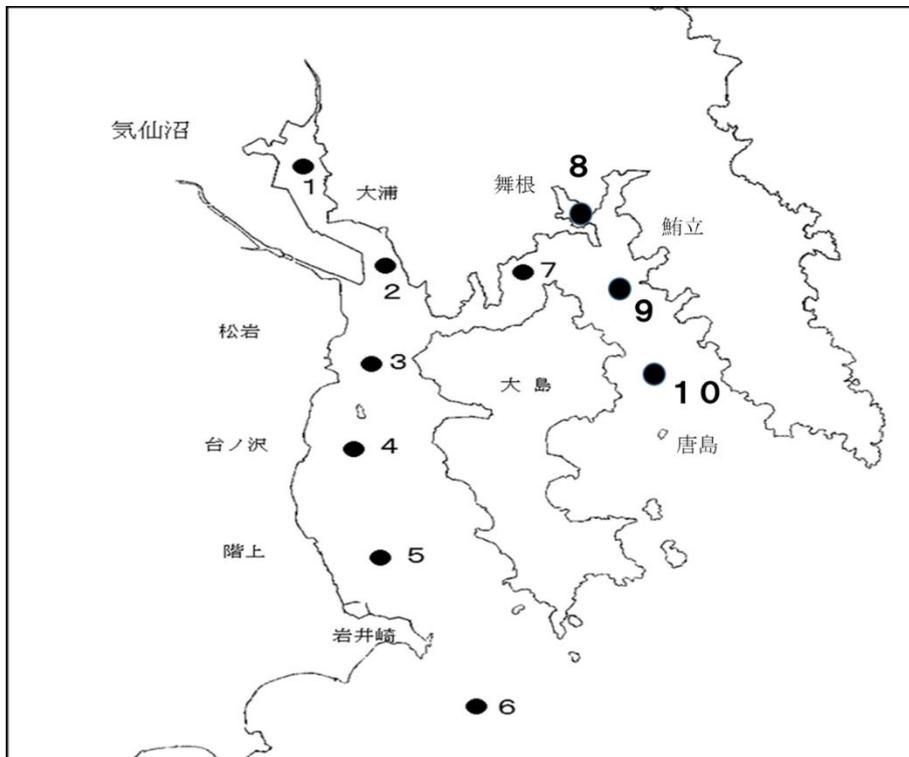
アンモニア態窒素 (NH₄-N)： 0.2～3.2 μg/L

亜硝酸態窒素 (NO₂-N)： 0.1未満～0.3 μg/L

硝酸態窒素 (NO₃-N)： 0.1未満～10.1 μg/L

(三態窒素※ 0.3～13.5 μg/L)

※三態窒素とはアンモニア態窒素，亜硝酸態窒素，硝酸態窒素の合計です。



調査点図

